

山行報告書

山行管理部

例会山行 須磨アルプス 5月24日 L上枝 59名(内一般10名)

阪急梅田駅 8:40-----須磨公園駅 9:44~10:10……鉢伏山 10:45…旗振山 10:55
……おらが茶屋 11:35~12:30……梅尾山 13:40……横尾山 13:55……東山 14:30
……板宿駅 15:30

前日まで雨の予報で心配しましたが…暑過ぎる位のいい天気になりました。2班に分かれて出発。59名の多人数でしたが予定より早くおれが茶屋に到着。昼食、クラブ紹介をして、長い階段やメインの須磨アルプスへ。皆さん難なくクリアして予定の時間に板宿駅に着きました。久しぶりのC Lで緊張しましたが皆様のご協力が無事に終えることが出来て感謝しています。
(上枝 記)

教育部山行 芦屋川～風吹岩 (ハイキングABC) 5月31日 L木村(順)10名

阪急 芦屋川駅 08:55 — 09:05 公園 10:25 — 10:50 高座の滝 —
12:20 風吹岩 — 12:45 横池 13:20 — 13:30 風吹岩 — 16:20 阪急芦屋川駅

新しい方の参加で、活気にあふれた「ABC」になった。山行計画書の説明から始まり、地図の見方、コンパスの使い方、服装や装備、テーピングなど、いろいろな知識、技術の話が出て有意義な一日になった。参加者からは、「また、参加して理解を深めたい。」と前向きな感想をいただいた。個人的な話ですが、帰って地図を見ながら思い出していたら、帰りの荒地山の稜線の高圧線(鉄塔)の順番を、最初のが登山口から2番目だと勘違いしていました。正しくは3番目で、2番目、1番目と鷹尾山の所が最後です。お詫びして、訂正しておきます。すみませんでした。あの山域は、地図を見ないで歩いていることが多いので。(言い訳です。笑)

(木村(順) 記)

ウィークデー山行 金毘羅山から寂光院 6月10日 L森下 12名

京橋 9:00 — 出町柳着 9:57 — 出町柳大原行バス 10:17 — 戸寺着 10:47 —
戸寺 歩き出発 10:55 — 金毘羅三宝大神着 12:40(昼食) — 三宝大神発
13:10 — 翠黛山、寂光院分岐標識 14:50 — 寂光院 15:10 — 大原バス発
15:50 — 出町柳着 16:30(解散) — 京橋 17:25

昨日までの雨が嘘のように晴れ、最高の山行日となった。戸寺のバス停より金毘羅山までは小鳥の声とせせらぎの水の音を楽しんだが、昼食後の三宝大神から寂光院までの下りは緊張の連続で、中にはかなり厳しい箇所もあったが全員無事寂光院に下山完了した時には本当にホットした。皆の体力と技量を頼もしく思いました。
(森下 記)

全国一斉クリーンハイク 6月7日

高安山 L 森(勝) 参加者総人数 23人 (きたろう7人)

交野山 L 願野. 落合. 友田夫妻 参加者総人数 94人 (きたろう43人)

☆高安山 ゴミ総合計 22,3kg (うち 18kg は刈り取った木、雑草など) 男性陣が鎌で登山道の笹などを刈り取り整備。昼食時に各々、自己紹介を行った。登山道でのゴミはほとんどなかった。

☆交野山 ゴミ総合計 39kg (うち 23,5kg は不法投棄ごみ) 一般ゴミは 15,5kg と少なかった。しかもほとんどが登山口までの道路沿いでのゴミ。山道に入ってからゴミはほとんどなかった。登山者のモラルの向上のおかげかと思います。これからも山を汚さず、楽しく登山を楽しみたいものです。最後にセルフレスキューの講習会があり、救急セット、搬出方法などの説明ならびに講習を受けた。

(願野 記)

土曜山行 飯道山 6月13日 L 楠本 16名

JR貴生川 9:40 → 日吉神社 → 飯道山山頂12:00(昼食) → 飯道神社 13:10 → 行場めぐり1時間 → 紫香楽宮跡駅15:30

好天に恵まれ、木陰の山道で登りやすかった。当初尾根筋を登る計画であったが、閉鎖されていたので谷筋をのぼった。飯道神社での行場めぐりで、岩登り、胎内くぐり、ロープ、鎖など、スリル満点で大いに盛り上がった。反省点としては行場めぐりを下見していなかったことで、危険度が分からなかったこと。それでも皆んな怖がらず挑戦しました。

(楠本記)

自然保護 山門水源の森 6月14日 L 定井(喜) 21名

7:05 森之宮駐輪場 → 草津SA → 道の駅 → 9:15 山門到着

「森の楽舎」で入山ガイダンス 9:20 ~ 10:35 山行開始 10:40 保全活動(ヒノキのテープ巻き) 11:15 → 昼食 12:30 ~ 12:50 → 13:10 頂上(守護岩)

→ 14:45 森の楽舎 14:55 → 道の駅 → 京田辺 → 18:00 森之宮着解散

1回目は四季の森の紅葉、今回はブナや檜、コナラの新緑をとブナの森を案内して頂きました。どちらの季節も綺麗で又、藤本氏の巧みなガイドに笑いの耐えない参加者でした。保全作業はヒノキのテープ張り替えを行った。初めて自然保護の取り組みに参加の方もあったが、今日の取り組みで「自然保護」への関心が深まったとの感想や、保全作業にも又来たい、の声も聞くことが出来、担当者としては企画して良かったなと思いました。反省として、参加費 210円(1人当り)を再徴収したことです。遠い場所は高速を利用となるので事前に正確に計算して参加費を決めるべきと思いました。

(定井(喜)記)

教育部山行 キャッスル・ウォール（芦屋川・高座谷） 6月13日 L木村(順) 11名
阪急芦屋川駅 08:30 — 09:00 高座の滝 — 09:40 キャッスル・ウォール(岩登り)
15:30 キャッスル・ウォール— 16:00 高座の滝 17:00 — 17:30 阪急 芦屋川駅
梅雨の晴れ間で暑かったが、高度感のある岩登りを楽しめた。前回のリベンジを
果たした方、なかなか思うようにムーブができずに苦勞された方、登り切った時の
達成感、それぞれの技術、目標を高めた一日だった。ハイキングより危険なもの
として認識し、ルールや技術を学んでいきたい。 (木村(順) 記)

ターブルドート 天が岳(中止) 6月21日 L森野
当日は朝、雷を伴う雨でしたので、ターブル部長に承認をいただき、中止いたしました。
中止の連絡には困難を極めるため、金曜日の山行受付の際、電話番号をきいて
おくべきだと思いました。山行参加の旨を、直前の金曜日の夜に事務所へ電話する事
になっています。例会の場合は、「きたろう会報」を例会当日に手渡しして送料を節約
するとのこと。メンバーの把握ということもあります。その他の山行では、今日
のように、突然の山行中止の連絡もあります。
そこで提案ですが、全ての山行に対して、参加するものは名前と電話番号を担当者
に告げると良いですね。事務所に電話する事の意味を、一度会報に明記していただき
たいと思います。 (森野 記)